

Windows DTPの実用書を制作
～ WindowsDTPとのつきあい方：
狙い通りの印刷物を仕上げるための基本ルール～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区 / 社長：石田 明)は、Windows DTPで狙い通りの印刷物を仕上げるためのポイントがすべて、一冊でわかる決定本「Windows DTPとのつきあい方：狙い通りの印刷物を仕上げるための基本ルール」を制作。株式会社印刷学会出版部(本社：東京都中央区 / 代表取締役：山本 隆太郎氏)が発行し、1999年10月1日から同出版部および全国の有名書店で販売します。

このルールブックは、Windows DTPによるデータ入稿が増えつつあるのに対し、入稿ルールや処理方法が十分に確立されていないデザイン・製版・印刷工程の現場で抱える課題、例えばフォントの運用方法や色指定で起こりうる問題点などを、より具体的な仕事に基づいて説明しており、印刷会社での基本ルール作りに役立つ実用的な内容になっています。

近年、企業内の業務や個人向けに普及しているWindowsパソコンを利用したWindowsDTPが盛んに行われている一方で、Windows DTPにおけるフォントや出力プリンターなどの違い、またWindowsアプリケーションの特徴に起因する問題が多く発生しています。そこで、大日本スクリーンでは、昨年にWindows DTP基本ルールシリーズ「Windows DTP：印刷物制作のための基本ルール」を制作しました。

このたび販売する実用書は、シリーズの第2弾として制作現場や印刷営業担当者、そしてページを作成するクライアントなどの幅広いWindows DTP担当の方を対象にしたもので、入稿編・環境編・フォント編・出力編から構成。豊富な図やカラーチャートでわかりやすく解説しています。

< 販売価格・消費税別 >

2,400 円

< 販売先 >

株式会社印刷学会出版部

TEL : 03-3555-7911

FAX : 03-3555-7913

有名書店



この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(<http://www.screen.co.jp/press/photo.html>)